

令和 6 年度

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 書

佐々木建設 株式会社



様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 4 日

岩手県知事 達増 拓也 殿

提出者

住 所 岩手県紫波郡紫波町日詰字石田56番地

氏 名 佐々木建設株式会社

代表取締役 佐々木 吉彦

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 019-676-3610

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	佐々木建設 株式会社
事業場の所在地	岩手県紫波郡紫波町日詰字石田56番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高(前年度実績) 417,525,000 円
③ 従業員数	36 名
④ 産業廃棄物の一連の処理工程	<div><div>産業廃棄物発生</div><div><div>→ 自社収集運搬 → 中間処理場</div><div>→ 収集運搬業者(委託) → 中間処理場 → 最終処分場</div></div></div>

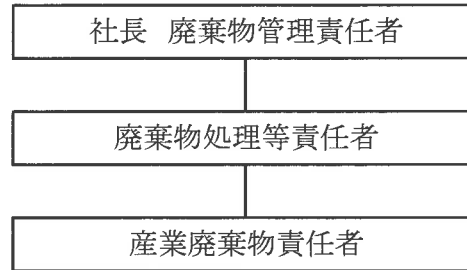


（日本工業規格 A 列 4 番）

(第 2 面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙(1)のとおり	
	排 出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 公共工事受注減で排出量が減っている。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙(2)のとおり	
	排 出 量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 原材料の調達形体の見直しにより、約10%の削減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分類に関する取組） 産業廃棄物の種類ごとに分別し、分別ごとに運搬し、中間処理場及び最終処分場に処理している。
② 計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 産業廃棄物の種類ごとに分別し、種類ごとに適正な処理場に運搬し、処理してもらう。

(第 3 面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	892.37 t	1,497.44 t
	（これまでに実施した取組） コンクリートがら及びアスコンがらは、弊社の中間処理場に持ち込み再資源化に努めている。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1,000.0 t	1,000.0 t
	（今後実施する予定の取組） コンクリートがら及びアスコンがらは、弊社の中間処理場に持ち込み再資源化に努める。（公共請負工事の受注件数により数量の変動あり）		

(第 4 面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	_____	_____
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙(1)のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
	廃棄物の種類ごとに分別し、分別ごとに収集運搬車にて中間処理場及び 最終処分場に適正処理している。		

(第 5 面)

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙(2)のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 廃棄物の種類ごとに分別し、分別ごとに収集運搬車にて中間処理場及び 最終処分場に適正処理に努める。		
※ 事務処理欄			

(第 6 面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理にかんする事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「－」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の種類	排出量（合計）	単位
コンクリートがら	108.16	t
アスコンがら	162.42	t
その他がれき類	0.47	t
ガラス・陶磁器くず	19.26	t
廃プラスチック類	9.71	t
金属くず		t
石綿含有廃棄物	0.24	t
紙くず	0.11	t
木くず	24.71	t
繊維くず		t
廃石膏ボード	15.34	t
廃タイヤ		t
廃油		t
可燃物		t
蛍光管・電球類		t
コンクリートがら（電子）	784.21	t
アスコンがら（電子）	1,335.02	t
合 計	2,459.65	t

	コンクリートがら	アスコンがら	その他カがれき類	ガラスくず等	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード
① 産業廃棄物発生量	1,000.00 t	1,000.00 t	10.00 t	2.00 t	2.00 t	5.00 t	1.00 t	10.00 t	1.00 t	5.00 t
② 自己直接再生利用量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
③ 自己直接埋立処分 又は海洋投入量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
④ 自己中間処理量	1,000.00 t	1,000.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑤ 自己中間処理残さ量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑥ 自己中間処理後再生利用量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑦ 自己中間処理後自己埋立 処分又は海洋投入量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
⑧ 直接委託及び自己処理後 委託処分量	0.00 t	0.00 t	10.00 t	2.00 t	2.00 t	5.00 t	1.00 t	10.00 t	1.00 t	5.00 t